

陸上競技（短距離）プログラム報告 2016年6月25日（土）中村 泰雄

今日の立ち上がりのウォーキングでは一位の樹を見てもらいました。七月九日の埼玉地区陸上競技大会を前にして、縁起担ぎの小父ンギャグギャグと云うわけです。

配布プリントも当然この樹で作りました。B5 の用紙を縦に使い、上辺中央に『一位』とタイトルを示し、その下に果実の画像、その下から雌雄異株であること、樹皮には縦に割れ目が走ること、樹高は 20mほどになること、四月頃に開花し初秋に実を付けること等を書き、果肉を除く植物全体にタキシムと云う毒が含まれていることにふれました。

磯野コーチ指導の準備運動が終わりウォーキングがスタートするのを見送って、私は一位の木の生えている現場に向かいました。現場は野鳥の池の畔に在る藤棚の近く、ジョギングコースの距離表示の 600m ラインの手前、ウォーキングのスタートポイントからジョギングコースを順行して約 700m、逆行して約 500m の所に在ります。

ジョギングコースを逆行して一位の樹の前に先着した私は、其処で待つこと三分でアスリート集団の到着を迎え、一位の木を示しながら、花は四月に咲き、実は秋に生ること。だから今は花も実もなく、あまり面白くないかも知れないけど・・・なんて話を五分ほどして再スタートしてもらいました。

ウォーキングの後は 2000m、800m、400m、を各一本と 80m を二本走り、十一時四十五分、磯野コーチ指導の整備運動の後に、KY 君のリードで SON 埼玉のエールを叫んで、梅雨の最中の蒸し暑いプログラムを無事に済ました。